

募集

NHK学園学生・受講者募集

通信教育事業を行うNHK学園では広域通信制高等学校、福祉通信教育、および生涯学習通信講座の学生・受講者を募集しています。まずは、無料の案内書・願書をご請求ください。

■募集内容

高等学校普通科18年度入学(新入生・転入生・編入生)、社会福祉コース(介護福祉士受験資格取得・2年制)、社会福祉士養成課程(社会福祉士受験資格取得・2年制)、生涯学習通信講座(受講期間3か月〜1年・年中受付)

■募集期間(募集時期)

- ・高等学校  
平成18年2月1日〜4月20日
- ・社会福祉コース  
平成18年2月1日〜3月1日
- ・社会福祉士養成課程  
平成17年12月20日〜  
平成18年3月2日
- ・生涯学習通信講座  
随時入学可

■問い合わせ・資料請求先(無料)

NHK学園  
TEL042-572-3151  
フリーダイヤル(資料請求のみ)  
0120-06-8881

お知らせ

『振り込め詐欺』に注意!

最近、親族や警察官、裁判所などをかたり電話や文書を使って架空の請求などを行う振り込め詐欺による被害が広く発生しています。

国税の納税方法には、納付書によって税務署や金融機関の窓口で納める方法のほか、振替納税(申告所得税・個人事業者の消費税および地方消費税に限る。)と電子納税がありますが、国税関係機関(税務署・国税局・国税庁・国税不服審判所)では、国税の納税のために金融機関の口座を指定して振込みを求めることはありません。

税務署等をかたり個人名義や会社名義の口座を指定して振込みを求めるなど不審な通知や連絡があった場合は、直ちに振込みに応じたり、通知等に記載された電話番号に連絡したりせず、最寄の税務署や税務相談室に確認していただきますようお願いいたします。

【問い合わせ先】

・大隅税務署  
TEL0994-82-0007  
・鹿児島税務相談室  
TEL099-255-8118

国の教育ローンのご案内

『国の教育ローン』は、入・在学時にかかる費用を補う公的な融資制度です。

●ご利用いただける方

●融資の対象となる学校に入学者・在学される方の保護者で、世帯の年間収入が一定額以内の方

●ご融資額

学生・生徒1人につき200万円以内

●ご返済期間

10年以内  
(平成17年11月10日現在)

●お支払いみち

学校に入学・在学するために必要となる資金

●対象校

高校・短大・大学・大学院・専修学校・各種学校など

●ご不明な点は、取り扱い窓口へお問い合わせください。

【問い合わせ先】

国民生活金融公庫  
鹿屋支店融資相談係  
TEL0994-42-5141

鹿児島県最低賃金が  
時間額608円に!

鹿児島県最低賃金が平成17年10月1日から時間額608円に改正されました。

●鹿児島県最低賃金は、県下の全ての労働者に適用されます。ただし、別に定める産業別最低賃金の産業に該当する場合は、当該最低賃金も適用されます。

【問い合わせ先】

鹿児島労働局  
TEL099-223-8278

11月は『心豊かな青少年を育てる運動強調月間』です

明日の鹿児島を担う青少年が、郷土に誇りと愛着を持ち、自立の精神と国際的感覚に富み、感性豊かな社会的に自立した人間に成長することは県民すべての願いです。

鹿児島県では、11月を『心豊かな青少年を育てる運動強調月間』とし、青少年健全育成についての普及啓発活動や関連事業を実施します。

期間 11月1日(火)〜  
11月30日(水)

主唱 鹿児島県・鹿児島県青少年育成県民会議

国民健康保険

高額療養費について

平成16年4月診療分から、旧総合病院の外来において同一の傷病または互いに関連のある傷病で2つ以上の診療科で診療を受けた場合(入院のための検査

等)自己負担額を合算できるようになりました(合算後、高額対象金額2万1千円以上)。

これにより、今まで高額療養費に該当しなかった人の中にも該当する場合が出てきます。なお、詳細につきましては左記までお問い合わせください。

※旧総合病院(県内)

鹿児島大学病院・鹿児島市立病院・今給黎総合病院・鹿児島生協病院・済生会川内病院・鹿屋医療センター・独立行政法人国立病院機構指宿病院・出水市立病院・県立大島病院

【問い合わせ先】

大崎町役場住民課国民健康保険係  
TEL76-1111(内線126)

夜間に急病やケガで  
困ったときは…!

曾於郡医師会夜間急病センター  
曾於市大隅町月野894番地  
(曾於郡医師会立病院内)  
午後7時から翌朝7時まで  
365日年中無休

11月は『児童虐待防止  
推進月間』です

※紹介状は必要ありません!  
標語:『気づいたら 支えて 知らせて 見守って』

児童虐待は、子どもの人権を侵害するだけでなく、生死に関